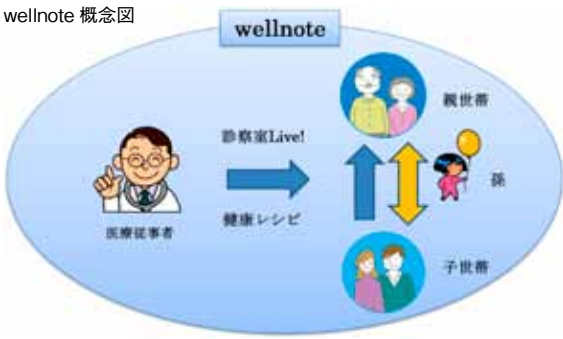


wellnote 概念図



wellnote トップページ

wellnoteには、医師などの医療従事者が、健康情報をリアルタイムでつぶやく「診療室Live」

世界的に広がりを見せるFacebook、Twitterだが、こんな新趣向のソーシャルメディアが日本で誕生した。海外に居住し、日本に住む家族と離ればなれの人にとっては特に利用価値が高いという。「健康管理をテーマにした家庭内Facebook」と称するサービスは？

海外在住者と日本の家族をつなぐ 家庭内ソーシャルメディアも登場

家庭内ソーシャルメディアとも言う「wellnote (ウェルノート) (URL: <http://wellnote.jp>) を開発したのは、日本にあるベンチャー企業ウェルスタイル社。このウェルサイトを始めとするさまざまな取り組みを、「海外在住日本人と日本の家族をつなぐプロジェクト」

クト」と称し、家族のコミュニケーションをサポートしてゆくという。

その第一弾となったのがこのウェルサイト。一言で表現すれば、wellnoteは子供や両親の健康ケアをサポートしながら、同時に「家族間ならではのクローズドなコミュニケーションができる新しい家庭内コミュニケーションサービス。ツイッターやフェイスブック感覚で、他人に見られることなく、家族のコミュニケーションを楽しむ。

「wellnoteには、医師などの医療従事者が、健康情報をリアルタイムでつぶやく「診療室Live」というページを備え、100名を超える家庭医を中心とした医療従事者から「健康情報」が随時提供される。例えば、今夏は「手足口病」が大流行したが、ニュースなどで話題になる前に、このページではこの病気の流行に関する情報が提供されていたという。

利用者は、こうした情報の中から、気になるものや家族に教えた情報を、メッセージを添えて過家族内でシェアすることができ。気に入った医療従事者をお気に入り登録して、お気に入り一覧にフィードしておけば、「かかりつけ医を持つこと」に近い状態となるのだそうだ。

「主なターゲットと考えているのは子育て世代。自分のことだけでなく、子供の健康や高齢の両親の健康状態など、家族の健康管理が特に気になる世代だからです」と同社。医療や健康に関する話題をきっかけに、家族内のコミュニケーションを活性化しようというこの試み、日本に離れて住む家族と久々に連絡を取る良いきっかけにもなるのでは？